

行政経営評価（施策評価）

コミュニティの視点 (生活と空間)	6. 学区・生活圏域	「地域で自らの生活の安全を守る」という性格が強い防災・防犯などの分野と、主にかかりつけ医の範囲内での取組が求められる医療分野を【学区・生活圏域コミュニティ】に該当する分野と捉えます。
------------------------------	-------------------	---

施策分野	目指すべき姿
6-① 医療	医療提供体制の維持を図ることにより、市民が良好な医療サービスを受けられるまち
6-② 防災・消防	自助・共助・公助の役割分担により防災体制が整っており、消防団も含めた消防力が十分に整備された、安全安心に暮らせるまち
6-③ 防犯・交通安全	市民と行政が連携した取組により犯罪が起こりにくい環境が整備され、また交通安全対策が図られた、安全安心に暮らせるまち

■まちづくりの視点

市民の視点	学校等の地域拠点を媒介として多角的な交流をつくる
行政の視点	安心安全な地域づくりに取り組む
協働の視点	多様な地域づくり主体の横のつながりをつくる

■成果指標と現状

指標名 (対象分野)	計画策定時 (基準年度)	3年後 (2021年度目標値)	現状 (最新)	5年後 (2023年度目標値)	10年後 (2028年度目標値)
① 銚子市立病院の1日当たり患者数 (医療)	入院 83.7人 外来 247.7人 (2017年度)	入院 93人 外来 245人	入院 92.0人 外来 293.4人 (2022年度)	入院 93人 外来 245人	入院 93人 外来 245人
② 自主防災組織の活動カバー率 (防災・消防)	1.5% (2017年度)	4.6%	6.9% (2022年度)	6.3%	12.1%
③ 消防職員のうち救急有資格者数 (防災・消防)	66人 (2017年度末)	66人	70人 (2022年度)	69人	72人
④ 住宅用火災警報器の設置率 (防災・消防)	78.0% (2017年度末)	79.5%	76.0% (2022年度)	80.5%	83.0%
⑤ 人口1万人当たり刑法犯認知件数 (防犯・交通安全)	73.3件 (2017年)	71.1件	47.1件 (2022年度)	69.7件	66.3件
⑥ 人口1万人当たり交通事故発生件数 (防犯・交通安全)	20.2件 (2017年)	18.4件	21.1件 (2022年度)	17.3件	14.9件

成果指標と現状の分析

医療の分野では、銚子市立病院の1日当たり患者数の値が順調に推移し、コロナ禍前（2019年度）を上回る水準まで増加している。令和3年度から回復期リハビリテーション病棟20床が稼働したことで、利用者数の増加につながった。一般病棟では、令和4年6月から看護基準を引き上げ、看護の質の向上と医業収益の増加を図った。また、銚子市立病院では、新型コロナウイルス感染症対策として、海匠保健所と連携して感染症疑い患者の診察やPCR検査を実施したほか、銚子市医師会と協力して市民への新型コロナワクチン接種を実施し、感染症の拡大防止に努めた。

防災・消防の分野では、自主防災組織の活動カバー率が順調に推移している。設立時の資機材整備費などの補助を行い、自主防災組織の組織化を後押ししたことで、新たに1団体が設立された。しかしながら、千葉県平均69.5%と比較すると著しく低い水準であり、今後も更なる取組の推進が必要である。防災士向けのワークショップを開催したことで、防災士の知識向上、交流の活性化に効果があった。

防犯・交通安全の分野では、人口1万人当たり交通事故発生件数が目標値を超えている。交通事故の発生を抑制するため地域に根ざした交通マナー・ルールの徹底を図っていく必要がある。

行政経営評価シート

事業ID	10401011720
------	-------------

事務事業名	在宅当番医経費	所管	健康・地域医療推進室
-------	---------	----	------------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(1)-1 医療提供体制の確保
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	日曜日、祝日及び年末年始の救急・急病者の受け入れ体制を確保するため、銚子市医師会に事業を委託し、市民への保健医療サービスの推進を図る。
	対象	市民
事業内容	銚子市医師会と委託契約を結び、診療日、診療科目、診療時間及び在宅当番医等を内容とする在宅当番医制実施計画書を作成した上で、在宅当番医による休日における急病者の診療体制を確保し、銚子市民の健康と安全を守る。	

(単位：千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
	6,200	5,950	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
							5,950

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
日曜日、祝日及び年末年始の内科診療（延件数）	件	目標値	77	77
		実績値	72	72
	%	達成率	93.6	93.6
日曜日、祝日及び年末年始の外科診療（延件数）	件	目標値	47	49
		実績値	47	44
	%	達成率	100	89.8
		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値		
		実績値		
	%	達成率		
()	%	目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
日曜日、祝日及び年末年始の救急・急病者の受入れを行い、市民の健康と安全に寄与した。				

事業の課題	市民の健康と安全を守る体制維持のため、銚子市医師会との連携を継続し続けていく必要がある。			
事業の検証	評価視点			総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当
	高い	高い	高い	
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 銚子市医師会と連携して、今後も市民の健康と安全を守る体制を維持していく。
	成果の方向性	拡充		
現状維持			○	
縮小				
休廃止				
	皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

行政経営評価シート

事業ID	10401012420
------	-------------

事務事業名	看護師等修学資金貸付経費	所管	健康・地域医療推進室
-------	--------------	----	------------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(1)-2 看護職（看護師・准看護師）の養成
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他（ — ）
	目的	市内の看護師又は准看護師の確保を図り、もって地域医療の充実に資する。
	対象	看護師養成施設に在学する者（月額5万円）、准看護師養成施設に在学する者（月額3万円）
事業内容	看護師等養成施設における修学のための資金を貸し付ける。	

(単位：千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
	3,360	3,330	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
						3,330	

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			新規貸付者数（看護師）	人
	%	達成率	300	200
新規貸付者数（准看護師）	人	目標値 実績値	1 0	1 0
	%	達成率	0	0
	%	達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
市内医療機関への就職者（看護師）	人	目標値 実績値	— 0	1 1
(貸付期間終了後、1年2ヵ月以内に市内の医療機関に勤務)	%	達成率	—	100
市内医療機関への就職者（准看護師）	人	目標値 実績値	— 0	— 0
(貸付期間終了後、1年2ヵ月以内に市内の医療機関に勤務)	%	達成率	—	—
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
目標は概ね達成できている。引き続き、制度の周知を図っていく。				

事業の課題	当該制度の利用者を増やすため、効果的な周知をすること。				
事業の検証	評価視点			総合評価	
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当	
	やや高い	やや低い	やや低い		
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 令和4年度の新規貸付者は、前年度と比較し1名増となっている。同制度の利用希望者は多いことから、引き続き制度周知を図っていき、地域医療の向上に貢献しようとする意欲のある者を支援していく。	
	成果の方向性	拡充	現状維持		縮小
	皆減	縮小	現状維持		拡大
コスト投入の方向性					

行政経営評価シート

事業ID	10302012212
------	-------------

事務事業名	後期高齢者医療制度経費	所管	保険年金室
-------	-------------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(1)-5 後期高齢者医療制度の適正な運営
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	後期高齢者医療被保険者の健康保持と適切な医療を確保する。
	対象	千葉県後期高齢者医療広域連合、後期高齢者医療被保険者
事業内容	後期高齢者医療費給付等を行うための、千葉県後期高齢者医療広域連合へ負担金納付事務（単独事業）及び歯科口腔健康診査等受診票発送事務（補助事業）を行う。	

(単位：千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	801,631	765,641				69	765,572

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3	
			千葉県後期高齢者医療広域連合負担金（医療給付費負担金）	千円	目標値
	%	実績値	740,827	722,863	
		達成率	—	—	
千葉県後期高齢者医療広域連合負担金（共通経費負担金）	千円	目標値	—	—	
	%	実績値	24,745	25,958	
		達成率	—	—	
		目標値			
	%	実績値			
		達成率			
事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
()			目標値		
		%	実績値		
			達成率		
()			目標値		
		%	実績値		
			達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載					
法に基づき、療養の給付に要する費用や、千葉県後期高齢者医療広域連合の運営経費を負担した。					

事業の課題	団塊の世代が後期高齢者の年齢に到達、被保険者数が増加し、市の経費負担も増加している。経費の負担を抑制するためにも特定健康診査の受診率の向上を図るなど、医療費の抑制につながるような取り組みを積極的に行う必要がある。				
事業の検証	評価視点				総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当	
	高い	高い	高い		
	今後の方向性				総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 法に基づき、千葉県後期高齢医療広域連合に対し負担していく。
	成果の方向性	拡充			
現状維持			○		
縮小					
休廃止					
コスト投入の方向性					
	皆減	縮小	現状維持	拡大	

行政経営評価シート

事業ID	10901042210
------	-------------

事務事業名	避難誘導対策経費	所管	危機管理室
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-1 防災意識の啓発
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	津波浸水や土砂災害などの危険が生じるおそれがある場所を市民に周知し、市民自らが命を守る適切な行動がとれる対策を進める。
	対象	市民、観光客（来訪者）
事業内容	WEB版防災ハザードマップの更新、津波避難誘導標識の整備	

(単位：千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	5,673	4,839		2,221		2,222	396

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			津波避難誘導標識の設置	基
		実績値	9	34
	%	達成率	56.3	100
		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
()		目標値		
		実績値		
	%	達成率		

事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載

当初、長崎町から川口町までの区間に、津波避難誘導看板4基、巻看板12基、合計16基の看板の設置を予定していたが、原材料価格が大きく高騰した影響により、津波避難誘導看板3基、巻看板6基、合計9基となった。なお、令和4年度は、避難誘導対策経費とは別に、防災減災対策経費の中で、避難誘導表示等設置・更新業務として、350基設置している既設の海拔表示（小型巻看板）の見直しを行ったが、この際に海拔表示の一部を避難誘導表示（小型巻看板）に変更して設置し、市全体で避難誘導表示の充実を図ったため、長崎町から川口町の区間においても十分な看板の数を確保できている。

事業の課題	設置場所が海岸付近であり、塩害による腐食等が考えられるため、維持、更新費を確保する必要がある。			
事業の検証	評価視点			総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当
	高い	高い	高い	
	今後の方向性			<p>総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>整備した避難誘導標識の維持管理を継続していく。</p>
	成果の方向性	拡充		
現状維持			○	
縮小				
	休廃止			
	皆減	縮小	現状維持	拡大
	コスト投入の方向性			

行政経営評価シート

事業ID	10901042710
------	-------------

事務事業名	自主防災組織育成経費	所管	危機管理室
-------	------------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-2 自主防災体制の強化
	関連計画	○ : 総合戦略 — : その他 (—)
	目的	「共助」の要である自主防災組織の設立及び育成・活性化を図るとともに、防災士の資質の向上を図る。
	対象	自主防災組織、防災士
	事業内容	自主防災組織を設立する際の資機材購入費などに対し補助する。また防災士の資質向上を図るためのフォローアップとして、防災ワークショップを開催する。

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	1,039	432		215		217	

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
自主防災組織の設立数	団体	目標値	5	6
		実績値	1	4
	%	達成率	20	66.7
防災ワークショップ開催数	回	目標値	1	1
		実績値	1	0
	%	達成率	100	0
		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
自主防災組織の活動カバー率 (自主防災組織がある町内の世帯数/全世帯数)	%	目標値	5	5
		実績値	7	7
	%	達成率	126.9	141.4
()	%	目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
自主防災組織が新たに1団体が設立された。また、昨年度設立された2団体に資機材購入費を補助した。このほか、千葉科学大の講師を招き、防災士向けのワークショップを開催し、防災士の知識向上、交流の活性化に効果があった。				

事業の検証	事業の課題	本市の自主防災組織の活動カバー率は、他市町に比べ著しく低い状況である。				
	評価視点			総合評価		
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当		
	高い	高い	高い			
	今後の方向性			<p style="text-align: center;">総 評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>現状どおり自主防災組織を設立する際の資機材購入費を補助することにより、設立を促進する。また、防災士の資質向上を図るためのフォローアップを継続する。</p>		
	成果の方向性	拡充				
現状維持			○			
縮小						
休廃止						
			皆減	縮小	現状維持	拡大
			コスト投入の方向性			

行政経営評価シート

事業ID	10901040210
------	-------------

事務事業名	防災減災対策経費	所管	危機管理室
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-3 防災対策の充実
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	災害リスクの軽減のため、防災減災の取組を推進する。
	対象	市民
事業内容	防災行政無線等維持管理及び災害対策用備蓄物資の購入	

(単位: 千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	11,464	10,018		1,825		3,926	4,267

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			防災行政無線維持管理件数	件
		実績値	72	72
	%	達成率	100	100
給水タンク維持管理件数	件	目標値	6	6
		実績値	6	6
	%	達成率	100	100
防災メール登録件数	件	目標値	—	—
		実績値	8,251	8,051
	%	達成率	—	—
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
()		目標値		
		実績値		
	%	達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
防災行政無線、防災メール配信用サーバなどの情報通信設備や給水タンクの維持管理を行い、防災体制の整備を図った。また、災害対策用備蓄物資については、女性の避難生活に配慮し、生理用品を購入したほか、非常用簡易トイレを購入するなど、備蓄物資の充実に努めた。				

事業の検証	事業の課題	災害が激甚化・頻発化し、新型コロナウイルスをはじめとする感染症への的確な対応も求められる中、従来の計画の見直し、対応の強化が必要になってきている。																
	評価視点			総合評価														
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当														
	高い	高い	高い															
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)														
成果の方向性	<table border="1"> <tr> <td>拡充</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>休廃止</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		拡充			○			現状維持		○		縮小			○	休廃止	
拡充	○																	
現状維持		○																
縮小			○															
休廃止																		
コスト投入の方向性			現状どおり事業を継続し、防災行政無線、防災メール配信用サーバなどの情報通信設備や給水タンクの適切な管理に努め、備蓄計画に基づいた災害対策用備蓄物資を購入する。															

行政経営評価シート

事業ID	10901042410
------	-------------

事務事業名	防災行政無線デジタル戸別受信機整備経費	所管	危機管理室
-------	---------------------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-3 防災対策の充実
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	市内全域で受信ができるデジタル戸別受信機(防災ラジオ)を整備する。
	対象	市民
事業内容	デジタル戸別受信機(防災ラジオ)の整備	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	7,574	7,535				1,556	5,979

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3	
			デジタル戸別受信機の設置台数	台	目標値 実績値
	%	達成率	78.6	73.4	
		目標値 実績値			
	%	達成率			
		目標値 実績値			
	%	達成率			
事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
()		%	目標値 実績値		
()		%	達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載					
デジタル戸別受信機を整備し、市民や公共施設などに令和4年度は約800台配付した。(計約11,800台を配付)					

事業の課題	いまだ配付できていない世帯もあり、災害時の重要な情報伝達手段の一つとして、個別受信機の配付数(設置数)の更なる増加が課題となっている。					
事業の検証	評価視点			総合評価		
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当		
	高い	高い	高い			
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)		
	成果の方向性	拡充	現状維持			縮小
○						
コスト投入の方向性			電波法の改正により令和4年4月11月をもってアナログ波を停波する必要があること、また、現在のアナログ戸別受信機では難聴地域が存在することから、電波伝搬に優れている280MHz帯周波数を使ったデジタル戸別受信機を整備し、難聴対策の解消を図った。今後は、送信局及び配信局のシステム運用、保守業務を行う。			
皆減	縮小	現状維持			拡大	

行政経営評価シート

事業ID	10901030131
------	-------------

事務事業名	消防施設管理経費	所管	消防総務課
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-3 防災対策の充実
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	簡易消火栓を使用した、付近住民による初期消火活動を行うことにより、延焼拡大を阻止するとともに、火災による被害の軽減を図る。
	対象	簡易消火栓 (51箇所)
事業内容	道路狭隘や建物密集地域で、消防車両の進入が困難な地域に設置した簡易消火栓の維持管理に要する経費	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	2,185	2,172					2,172

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			目標値	3
ホース交換箇所	箇所	実績値	3	3
		達成率	100	100
		%		
訓練実施回数	回	目標値	10	10
		実績値	0	0
		達成率	0	0
訓練参加人数	人	目標値	200	200
		実績値	0	0
		達成率	0	0
%				
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
簡易消火栓設備の維持管理を行うことにより、自主防災体制の強化及び地域防災力の向上に繋がる。定期的に訓練を開催することにより、自主防災意識の高揚が図れるとともに、火災時の延焼拡大を阻止することができる。				

事業の課題	簡易消火栓取扱訓練が新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったため、取扱者が減少していることから、早期に訓練を再開する必要がある。			
事業の検証	評価視点			総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当
	高い	高い	高い	
	今後の方向性			<p style="text-align: center;">総 評</p> <p style="text-align: center;">(今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>今後も計画的な維持管理の徹底を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により訓練が実施できていないため、訓練の実施方法について検討を行う。</p>
	成果の方向性	拡充	○	
現状維持				
縮小				
休廃止				
コスト投入の方向性				
	皆減	縮小	現状維持	拡大

行政経営評価シート

事業ID	10901010631
------	-------------

事務事業名	常備消防関係経費	所管	消防総務課
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-4 消防力の充実・強化
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	火災、地震などの災害による救助活動や被害の軽減活動のほか、傷病者や急病者などの搬送を適切に行い、市民の生命、身体及び財産を保護する。
	対象	市民の生命、身体及び財産
事業内容	消防業務全般 (火災出動・救助出動・救急出動)	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	53,043	52,846		3,220		1,966	47,660

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			火災出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人
	%	達成率	—	—
救助出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人	目標値 実績値	— 47/606	— 43/615
	%	達成率	—	—
救急出動回数/出動隊員延人数 (年中)	回/人	目標値 実績値	— 3,115/9,345	— 2,711/8,133
	%	達成率	—	—
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値 実績値 達成率		
()	%	目標値 実績値 達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
救急出動に際しての救命率の向上、火災出動等に際しての人命救助及び延焼拡大の防止などの災害対応業務であることから、指標の設定は困難であり、目標値は記載しないものとする。				

事業の課題	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行され、引き続き基本的な感染症予防対策を図るとともに、安定した業務継続・消防力の確保を図る。				
事業の検証	評価視点			総合評価	
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当	
	高い	高い	高い		
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 複雑多様化する災害に対応できるよう、職員の資質及び対応能力の向上を図るとともに、施設や資機材の維持管理を徹底し、更なる消防力の充実強化を図る。	
	成果の方向性	拡充	現状維持		縮小
	○				
	皆減	縮小	現状維持		拡大
	コスト投入の方向性				

行政経営評価シート

事業ID	10901030331
------	-------------

事務事業名	消防庫新築経費	所管	消防総務課
-------	---------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-4 消防力の充実・強化
	関連計画	— : 総合戦略
		○ : その他 (銚子市消防団施設の新築に関する年次計画)
	目的	老朽化した消防庫について、「銚子市消防団施設の新築に関する年次計画」に基づき新築し、消防体制の万全を図る。
	対象	消防庫 (38箇所)
事業内容	東日本大震災という未曾有の大震災をはじめ、台風、局地的な大雨などによる土砂災害などが頻発し、地域における防災力の重要性が増大しており、これを担う消防団の充実強化が求められることから、消防体制を万全にするため老朽化した消防庫を新築する。	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	4,974	265				265

事業の実績と成果	活動指標項目		単位	目標/実績	R4	R3	
	消防庫改修		件	目標値	—	—	
				実績値	0	0	
			%	達成率	—	—	
					目標値		
					実績値		
			%	達成率			
	事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3	
	()			目標値			
				実績値			
		%	達成率				
()			目標値				
			実績値				
		%	達成率				
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載							
消防団活動に必要な消防庫の新築経費であり、この事業を継続することにより消防団活動に万全を図る。消防庫の新築に要する経費で、「銚子市消防団施設の新築に関する年次計画」に基づき実施するため、目標値は記載しないものとする。							

事業の検証	事業の課題	現有消防庫の施設状況を踏まえ新築の年次計画を策定、これまでに7棟を新築し消防体制の強化が図られている。今後予定している消防庫の建築場所について、津波想定区域外への建築が求められるなど新たな建設場所の確保が課題となっている。				
	評価視点				総合評価	
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当		
	高い	高い	高い			
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善など)		
	成果の方向性	拡充	現状維持	縮小	休廃止	現在消防団は33部で組織しており、毎年度1棟を新築していく計画であるが、建設候補地の確保や消防団員の運営状況を審査し事業を進める。消防庫の維持管理経費についても、市で負担できるよう予算の確保に努める。
皆減		縮小	現状維持	拡大		
コスト投入の方向性						

行政経営評価シート

事業ID	10901031931
------	-------------

事務事業名	西部分署整備経費	所管	消防総務課
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-4 消防力の充実・強化
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	西部分署の施設の機能性向上及び長寿命化と併せて、新型コロナウイルス感染症などの感染症流行下であっても業務の継続が可能な施設の整備を行う。
	対象	消防施設、消防職員
事業内容	築30年以上が経過する西部分署の屋根・外壁などを改修し、施設の機能性の向上及び長寿命化を図るとともに、緊急防災・減災事業債を活用し、仮眠室の個室化や救急消毒室を設置するなど防災拠点としての整備と併せ、新型コロナウイルス感染症の感染対策を図る。	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	106,212	3,025			2,900	125

事業の実績と成果	活動指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
	西部分署の整備	一式		目標値	年度内完了	—
				実績値	未完了	—
			%	達成率	—	—
				目標値		
				実績値		
			%	達成率		
				目標値		
				実績値		
			%	達成率		
事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3	
()			目標値			
			実績値			
		%	達成率			
()			目標値			
			実績値			
		%	達成率			
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載						
施設の改修工事を行うことで、施設の長寿命化及び感染症対策が図れ、職員の執務環境が向上し消防力の充実強化が図れる。						

事業の検証	事業の課題	西部分署は築30年以上が経過、特に屋根、サッシ及び躯体に老朽化が見られ、また感染症対策による救急消毒室や仮眠室の個室化への改修など長期間に及び大規模に改修工事に際し、工事期間中における消防体制の維持及び職員の執務環境が懸念される。					
	評価視点				総合評価		
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当			
	高い	高い	高い				
	今後の方向性			<p style="text-align: center;">総 評</p> <p style="text-align: center;">(今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>消防体制が確保できるよう工事工程及び作業について請負業者へ指示するとともに、職員の執務環境のストレス軽減を図る。</p>			
	成果の方向性	拡充	○				
現状維持							
縮小							
休廃止							
			皆減	縮小	現状維持	拡大	
			コスト投入の方向性				

行政経営評価シート

事業ID	10901020131
------	-------------

事務事業名	消防団員経費	所管	消防総務課
-------	--------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-5 消防団員の確保及び組織の強化
	関連計画	○ : 総合戦略 — : その他 (—)
	目的	消防団員の確保を含め、消防団活動の円滑化を図る。
	対象	消防団員
	事業内容	消防団員の消防活動に必要な経費

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	38,881	38,189		751		37,438

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			消防団員数(4月1日現在)	人
	%	達成率	77.4	80.7
火災・風水害出動回数/出動団員延人数(年中)	回/人	目標値 実績値	— 14/131	— 12/235
	%	達成率	—	—
訓練・警戒延回数/出動団員延人数(年中)	回/人	目標値 実績値	— 430/7,650	— 482/8,494
	%	達成率	—	—
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値 実績値		
	%	達成率		
()	%	目標値 実績値		
	%	達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
全国的に団員確保が困難であることから、団員を条例定数である579名に充足させ、地域防災力の向上を図る。災害対応業務であることから、指標の設定は困難であり、目標値は一部記載しないものとする。				

事業の課題	東日本大震災という未曾有の大災害をはじめ、台風、局地的な大雨、土砂災害などによる災害が頻発し、地域における防災力の重要性が増大しており、これを担う消防団員の確保が喫緊の課題となっている。			
事業の検証	評価視点			総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当
	高い	高い	高い	
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 国が示す「消防団員の報酬等の基準の策定等」に基づき、「銚子市消防団条例」を令和4年度に改正した。地域防災力向上を図るため、引き続き消防団員の確保に努める。
	成果の方向性	拡充	○	
現状維持				
縮小				
休廃止				
	皆減	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性				

行政経営評価シート

事業ID	10901020331
------	-------------

事務事業名	非常備消防経費	所管	消防総務課
-------	---------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-5 消防団員の確保及び組織の強化
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	銚子市消防団の活動が円滑かつ充実して行えるようにする。
	対象	消防団
事業内容	銚子市消防団の円滑な運営に係る事業	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	8,308	8,206				8,206

事業の実績と成果	活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
	車検・法定点検整備回数		回	目標値	76
			実績値	76	80
		%	達成率	100	100
その他修理件数		件	目標値	—	—
			実績値	14	15
		%	達成率	—	—
事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
	()	%	目標値 実績値 達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載					
本事業は、消防団活動に必要な消防車両の維持管理や事業運営に資する経費であり、指標の設定は困難であり、目標値は一部記載しないものとする。					

事業の検証	事業の課題	消防団の円滑な運営に係る事業であるが、消防団員確保が困難な地域が多く存在し、休部が増加傾向にあることから、早急に有効策を検討し対策が必要である。				
	評価視点			総合評価		
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当		
	高い	高い	高い			
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)		
成果の方向性	拡充	現状維持	縮小			
コスト投入の方向性			今後も、消防団車両の維持管理を徹底するとともに、円滑な事業運営を図る。			
			皆減	縮小	現状維持	拡大

行政経営評価シート

事業ID	10901030931
------	-------------

事務事業名	共同指令センター運営関係経費	所管	消防総務課
-------	----------------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-7 消防の広域化
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	119番通報を早期かつ適切に処理し出動指令を行うことで、迅速な現場への到着に繋がり、災害等の被害軽減を目指す。
	対象	市民
事業内容	県内20消防本部において、119番通報を処理する共同指令センターの運営を行う。	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	15,916	15,829				15,829

事業の実績と成果	活動指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
	119番通報受報件数(年中)		件	目標値	—	—
				実績値	2,939	3,427
			%	達成率	—	—
				目標値		
				実績値		
			%	達成率		
				目標値		
				実績値		
			%	達成率		
	事業成果指標項目		単位	目標/実績	R4	R3
	救急出動の平均到着時間 (救急出動における、出動～現場到着までの平均所要時間(年中))		分	目標値	—	—
				実績値	6	6
			%	達成率	—	—
	隣接応援件数 (隣接市町村へ応援出動した件数(年中))		件	目標値	—	—
			実績値	3	2	
%			達成率	—	—	
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載						
共同運用することにより、通信機器等の整備費及び維持管理経費の節減が図れるとともに、相互の応援体制が図れる。なお、災害対応業務であることから、指標の設定は困難であり、目標値は記載しないものとする。						

事業の検証	事業の課題	千葉県下20消防本部が共同で整備し、運用している。消防本部単独で運用した場合と比較して、構成20消防本部すべてに費用面でメリットがあるが、12年に一度の全体更新整備時には多額の整備費がかかるため、財源確保が課題となる。						
	評価視点				総合評価			
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当				
	高い	高い	高い					
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など) 協議会事務局より機器の全体更新計画が示され、令和8年4月の運用開始について協議を進めていく。				
	成果の方向性	拡充						○
現状維持								
縮小								
休廃止								
			皆減	縮小	現状維持	拡大		
			コスト投入の方向性					

行政経営評価シート

事業ID	10901031031
------	-------------

事務事業名	消防救急無線維持管理経費	所管	消防総務課
-------	--------------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(2)-7 消防の広域化
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	有事の際の消防活動に支障を来さぬよう、維持管理の徹底を図る。
	対象	市民
事業内容	千葉県防災行政無線と併せて県下消防本部で共同整備した無線基地局と、単独整備した無線移動局の維持管理に要する経費	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	6,027	6,026				6,026

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			目標値	
実績値				
達成率	%			
目標値				
実績値				
達成率	%			
目標値				
実績値				
達成率	%			
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
消防救急無線の維持管理経費のため、指標の設定はしないものとする。				

事業の検証	事業の課題	千葉県市町村総合事務組合を整備主体として、県域一体で整備し運用している。消防本部単独で運用した場合と比較して、すべてに費用面でメリットがあるが、安定稼働の観点から維持管理計画を15年間としていることから再整備には多額の整備費がかかるため、財源確保が課題となる。			
	評価視点			総合評価	
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当	
	高い	高い	高い		
	今後の方向性			総評 (今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)	
成果の方向性	拡充	現状維持	縮小	休廃止	県域で整備した基地局については、令和7年度から令和8年度にかけて全体更新の計画が示され、更新計画について協議しながら今後も維持管理の徹底を図る。単独で整備した移動局については、機械寿命や製造中止等の理由により定期的な交換を含めた計画策定を行う必要がある。
	皆減	縮小	現状維持	拡大	
コスト投入の方向性					

行政経営評価シート

事業ID	10201140410
------	-------------

事務事業名	防犯関係経費	所管	危機管理室
-------	--------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(3)-1 防犯活動の推進
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	防犯体制の強化
	対象	銚子市防犯組合連合会、銚子市防犯指導員連絡協議会
事業内容	防犯団体への活動補助、防犯カメラの維持管理	

(単位：千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	市債	その他
	618	613				613

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			補助実施件数	件
	%	達成率	—	—
防犯カメラ維持管理件数	件	目標値 実績値	15 15	15 15
	%	達成率	100	100
	%	達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値 実績値 達成率		
()	%	目標値 実績値 達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
緊急財政対策により防犯カメラの設置事業は休止しており、既設カメラの維持管理のみ実施した。				

事業の課題	警察からも犯罪捜査等のため防犯カメラの設置要望があるなど、要望への対応が課題である。			
事業の検証	評価視点			総合評価
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当
	高い	高い	高い	
	今後の方向性			<p style="text-align: center;">総 評</p> <p style="text-align: center;">(今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>現状どおり防犯団体に対する補助などで活動を支援するとともに、設置した防犯カメラの適切な維持管理に努めていく。</p>
	成果の方向性	拡充	現状維持	
縮小		現状維持	拡大	
休廃止		現状維持	拡大	
コスト投入の方向性				

行政経営評価シート

事業ID	10201120610
------	-------------

事務事業名	交通安全対策経費	所管	危機管理室
-------	----------	----	-------

事業の概要	総合計画上の位置づけ	6-(3)-2 交通安全活動の推進
	関連計画	— : 総合戦略
		— : その他 (—)
	目的	交通安全運動や交通安全教室などを開催し、地域に根ざした交通マナー・ルールの徹底を図る。
	対象	市民、銚子交通安全協会
事業内容	交通安全対策及び指導、交通安全協会交通指導員活動への補助	

(単位:千円)

事業費	予算現額	決算額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
	682	660		15		468	177

活動指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
			交通安全教室	回
	%	実績値	38	38
		達成率	76	76
交通安全指導	回	目標値	20	20
	%	実績値	21	19
		達成率	105	95
	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
事業成果指標項目	単位	目標/実績	R4	R3
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
()	%	目標値		
		実績値		
		達成率		
事業成果の説明 ※上記の指標による数値で表せない場合は、説明を記載				
市内の幼稚園・保育所、小中学校において交通安全教室を実施し、高校生や高齢者を対象とした交通安全指導を実施した。令和4年度の通学中における交通事故件数は0件であった。(帰宅後1件)				

事業の検証	事業の課題	コロナ禍、交通安全運動などの活動も制限されてきたが、今後は、活発な活動が期待される。参加者・協力者が固定される傾向があり、広く参加者を募り、改めて市民に対し交通安全の重要性などについて周知を図る必要がある。				
	評価視点			総合評価		
	必要性	有効性	効率性	A:計画どおりに事業を進めることが適当		
	高い	高い	高い			
	今後の方向性			<p style="text-align: center;">総 評</p> <p style="text-align: center;">(今後の事業の進め方や課題に対する改善策など)</p> <p>交通事故の発生を抑止するため地域に根ざした交通マナー・ルールの徹底を図っていく。</p>		
成果の方向性	拡充					
	現状維持		○			
	縮小					
	休廃止					
コスト投入の方向性						
	皆減	縮小	現状維持	拡大		